

R3 全教科についての指導方法の課題分析と具体的な授業改善策

教科名 (家 庭)

	指導方法の課題分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
第5学年	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な技能の習得のさせ方。 ・耳からの情報だけでは、具体的な生活場面をイメージできない児童への指導。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活処理能力を高めるための教材を選択する。 ・グループ活動を多く取り入れ、児童同士の学び合いの場を多くつくる。 ・資料を拡大して掲示したり、モニターで画像や動画を見せたりするなど、視覚的情報を用いる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・つまずいたり、作業が遅くなったりした児童には個別指導を行う。(補充) ・実習を生かした家庭学習を計画的に実施する。(補充) ・裁縫学習では、様々な実物を用意して、どの児童も作成や完成のイメージがわくようにする。(補充) ・書画カメラ等のICT機器を活用して、手元等の細かい作業を確認する。(補充) ・授業で学んだことを、日常生活で活用できるような課題を出す。(発展)
第6学年	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な技能の習得のさせ方。 ・耳からの情報だけでは、具体的な生活場面をイメージできない児童への指導。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活処理能力を高めるための教材を選択する。 ・グループ活動を多く取り入れ、児童同士の学び合いの場を多くつくる。 ・個別に作業する時間もしっかりと確保する。 ・資料を拡大して掲示したり、モニターで画像や動画を見せたりするなど、視覚的情報を用いる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・つまずいたり、作業が遅くなったりした児童には個別指導を行う。 ・実習を生かした家庭学習を計画的に実施する。(補充) ・早く終わった児童には、学習したことを生かした小物作りをさせる。(補充) ・書画カメラ等のICT機器を活用して、手元等の細かい作業を確認する。(補充) ・授業で学んだことを、日常生活で活用できるような課題を出す。(発展)